

2011年2月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1
072-958-1111 (代表)

URL <http://www.city.habikino.osaka.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.osaka.jp



カメラ付き携帯電話のバーコードリーダーで左のQRコードを読み取ってください。「モバイルシティはびきの」をご覧ください(QRコードは關デジソフウェアの登録商標です)。

今月の表紙

小・中学校合わせて、14校の耐震補強工事などを実施しました。

もくじ

- 2 耐震補強工事ほか
- 3 財政健全化計画
- 4 所得税の申告
- 5 市・府民税の申告ほか
- 6 はびきの健康フォーラム・第13回畑田塾
- 7 公開シンポジウム・市民フェスティバル募集
- 8 石川クリーン作戦・水道・生活排水・地デジ
- 9 温室効果ガス排出状況
- 10 保険年金課から
- 11 高年介護課から
- 12 青少年児童センター・サラダホール
- 13 図書館だより・白鳥児童館
- 14 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 15 市民大学(前期学生募集!)
- 18 子育て支援センター
- 20 健康ファミリー
- 22 街かどから
- 24 LICはびきの
- 25 制度・お知らせ・スポーツ
- 36 相談窓口
- 37 市民のページ・風流韻事
- 38 社協・警察



羽曳野市

市章は「羽」の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.44km²

人口…118,355人(前月比-101)

男… 56,676人

女… 61,679人

世帯… 48,688

(平成22年12月31日現在)

小学校11校・中学校3校

耐震補強工事

児童・生徒そして市民の皆様の安全、安心を最優先と考え、学校教育施設の耐震化に取り組んでいます。

～経費について～

羽曳野市では、平成18年度から災害発生時に市民の皆様の避難場所ともなる体育館を優先して耐震化に取り組み、21年度までに小学校6校と中学校2校で、合計8体育館の耐震化工事を完了しました。(当時の国の補助制度では市の財政負担が膨大であったため、耐震化のスピードを速めることはできませんでした。)

そのような中、耐震化事業の実施に有利な国の21年度補正予算が示されたため、耐震2次診断中であったすべての校舎の耐震化工事の実施を決定し、今年度に11小学校と3中学校で、合計29棟の工事を実施しています。また、合わせて外壁塗装やトイレ改修、屋上防水などの改修工事も実施しています。さらに耐震化事業については、今後も積極的に取り組んでまいります。



～費用について～

今回の耐震化事業にかかる経費は、耐震診断費、実施設計費、工事費などの合計は約44億円で、その内、実質的な市の財政負担は、10%～15%程度となる見込みです。工事がすべて完了する平成22年度末の小中学校の耐震化率は67.3%となり、平成22年5月1日現在の41.5%に比べて約26%上昇する予定です。



● 耐震工事エピソード ●

耐震化工事を行なった小・中学校の中には、通常見られない大型車両や重機が使用されたため、図画工作の授業で児童が写生を行ない、その大きさを体感したり、また、工事完了後の安全で美しくなった校舎を目のあたりにした児童・生徒から、工事施工業者に対して感謝状を贈呈するところもあり、感謝状を受け取った工事担当者は「夏の猛暑の中、汗を一杯かきながら頑張った甲斐がありました」と感激されていました。

※平成22年5月1日現在の学校教育施設の耐震化の詳しい状況は、市ウェブサイト(各課のご案内>教育総務課>羽曳野市立小中学校・幼稚園の耐震化の状況について)をご覧ください。

道路改良工事

◆西浦地区新町町会から、大雨の際に道路が冠水するため道路排水対策をして欲しいとの要望があり、平成22年度西浦59号線道路改良工事として、市内業者による請負工事で施工したものです。

工事延長 L=75.0 m
排水施設Φ 300 mm重圧管

